

校訓「文武不岐」
高朋高等学校だより
令和4年度2月号

発行者 高朋高等学校
住所 富山市東富山寿町 1-1-39
TEL (076) 437-9940
e-mail koho@koho.ac.jp

「為せば成る 為さねば成らぬ 何事も
成らぬは 人の為さぬなりけり」

この「為せば成る」の言葉は、^{うえすぎやうざん}上杉鷹山という江戸時代の人の言葉です。

上杉鷹山は、17歳の若さで（皆さんと同じくらいの年齢ですね）、とても貧しかった米沢藩を豊かな藩に作り変えた人です。藩を豊かにすることは容易なことではなく、重役武士からの反発や庶民の騒動、天明の大飢饉^{だいききん}による餓死者^{がし}の多発、さらには多額の借金。その金額は、現在のお金で約200億円になるそうです。

鷹山は、いくつもの困難があつたにもかかわらず、「為せば成る」と自ら儉約をし、畑を耕し、また藩の様子を自分の目で見て回り、様々な課題に挑戦・改革をしました。そして藩の財政を、見事に立て直したのです。



「行動を起こさなければ、何も得られない。

まずは行動を起こすこと。

そうすれば何か得るものがある」

鷹山は、このように考え行動を起こし、米沢藩を豊かにしたそうです。

皆さんがこれから歩む道には、うれしく楽しいことばかりではなく、様々な困難なことが起こるかもしれません。その困難から決して逃げずに立ち向かい、まずは行動を起こす人になってほしいと思います。

「為せば成る」と信じて取り組めば、たとえ結果が良いものにならなくても、その過程の「努力」は、きっと皆さんの「財産」となり、この激変の社会を「生き抜く力」になると思います。

卒業生の皆さん！夢に向かって、それぞれの道を一步一步自分らしく歩んでください。

卒業生の保護者の皆様には、お子さんの入学以来、本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

校長 塩苅 裕之

3年生 特別授業 ～社会に出て行く準備をしよう～

卒業まで1か月余りとなった3年生を対象に、社会人として必要な知識や判断力などを身に付ける基礎とするために、1月27日から2月10日までの間、様々な分野の専門家を講師に招いて「特別授業」を行いました。

生徒は、講師の話を真剣に聴き、これまで知らなかったことや社会に出たときに意識していかなければならないことなどについて、学ぶことができました。また、2月8日には、イタイイタイ病資料館へ出向いて見学もしてきました。

4月から踏み出す新しい生活に生かしていってくれるものと思います。



【年金セミナー】



【家庭の生活設計セミナー】



【ビジネスマナー】



【イタイイタイ病資料館】

<特別授業の内容>

授業名	実施日	講師・演題
ビジネスマナー	1月27日(金)	清水 久義 氏 (ヴィンチトーレシミズ代表) 「社会人の身だしなみ ～すてきな大人になるための流儀～」
交通安全教室	1月30日(月)	笹木 慎也 氏 (富山自動車学校富山校) 「運転は大きな社会的責任」
年金セミナー	1月31日(火)	山川 沙織 氏、廣瀬 和磨 氏 (富山年金事務所) 「人と人をつなぐ社会」
家庭の生活設計セミナー	2月1日(水)	武林 秀樹 氏 (北陸銀行富山北部エリア統括) 「お金のキホン ～貯める 殖やす 借りる～」
消費生活講座	2月3日(金)	渡辺 伸子 氏 (富山県弁護士会弁護士) 「高校生ための消費生活講座 ～トラブルに巻き込まれないために～」
イタイイタイ病資料館見学	2月8日(水)	イタイイタイ病資料館で見学
出前授業「SDG s」	2月10日(金)	森本 典子 氏 (富山県知事政策局成長戦略室企画課) 「住み続けられるまちづくりを目指して」
(※) 性に関する講話	1月25日(水)	種部 恭子 氏 (女性クリニックWe!TOYAMA代表・医師) 「命 きらめいて ～高校生に知ってほしい生と性の話～」

(※) 性に関する講話は、大雪による臨時休校のため中止しました。

【2月～3月の主な行事予定】

2月13日(月)～16日(木) 1, 2年生学年末考査	3月1日(水) 第43回卒業式
2月17日(金) 2年生 就職ガイダンス(就職希望者)	3月7日(火)～10日(金)
2月21日(火) 先輩に学ぶ会(1年生)	2年生 国内研修旅行(長崎県)
2月28日(火) 卒業式予行	3月20日(月) 終業式